



昭和前期の報徳運動と報徳教育 「長所美点」をめぐる「対話」の教育史

須田将司 著

A5判 450頁 定価 4,950円 (本体 4,500円)

本書は、1930～50年代の激動の「昭和前期」に「報徳教育」に活路を見出そうとした教員群像の姿を照らし出すとするものである。それは、教育史実を掘り起こすのみならず、時期や立場によって「自力更生」「錬成」「民主主義」など振れ幅のある理論・実践が生み出された点に、「生きる力」「愛国心」「主体」「対話」などに揺れる2000年代以降の教育改革との重なりを見出そうとする試みでもある。

鈴木道太研究

教育・福祉・文化を架橋した先駆者

増山均 編著

A5判 372頁 定価 3,960円 (本体 3,600円)

「小学校教員」「児童福祉司」「子ども会指導者」「教育評論家」「短大教授」として多彩な経歴から子どもと関わり、先駆的な仕事を果たした鈴木道太の歩みと業績をトータルに捉えた、初めての研究書を刊行。



近代日本教育会史研究 【新装版】

梶山雅史 編著

A5判 422頁 定価 5,060円 (本体 4,600円)

明治10年代、全国各地に登場した教育会は、日本教育史上全く新たな組織・システムを作り上げた。教育会の本格的な研究である本書は、日本教育会史像の点検と再構築を提起する。



特高警察体制史 【増補新装版】

荻野富士夫 著

A5判 526頁 定価 9,790円 (本体 8,900円)

本書は特高警察の構造を歴史的・実態的に明らかにし、さらに社会運動から国民生活全般に及んだ特高警察による抑圧取締の実際を明らかにする。*電子書籍版のみの販売です。

明誠書林

〒357-0004 埼玉県飯能市新町 28-16 TEL042-980-7851
FAX042-980-7852 <https://meiseishorin.com>